

# 数 学 化 学

教 授 南 部 徳 盛  
助 教 授 笹 野 一 洋

## ◆ 研究概要

南部徳盛：

- 1) 非線形退化型放物型方程式の研究
- 2) 非線形楕円型方程式の研究
- 3) 非線形常微分方程式の研究

笹野一洋：

- 1) 3次元多様体上の流れの位相的研究
- 2) 2次元多様体上の写像の位相的研究

## ◆ 学会報告

- 1) Nanbu T. : On some degenerate nonlinear parabolic equations. The Fourth International Colloquium on Differential Equations, 1993, 8, Plovdiv, Bulgaria.
- 2) 笹野一洋：円環上の同位写像のローテーションセットについて。「ツイストマップとその周辺」研究集会, 1993, 10, 鳴門教育大学.

## ◆ その他

- 1) 松田重生, 南部徳盛：ある2階の非線形常微分方程式の初期値問題の正の解について. 富山医科薬科大学一般教育研究紀要 15, 1993.

# 物 理 学

教 授 林 光 彦  
助 教 授 豊 富 誠 三  
教 務 職 員 田 村 一 郎

## ◆ 原 著

- 1) Hayashi M. : Mössbauer spectra of interacting fine particles. Nucl. Instr. Meth. Phys. Res. B76 : 225-226, 1993.
- 2) Hayashi M. : Spectral shape of Mössbauer absorption for grade-structured systems of interacting particles. Phys. Rev. B48 : 7086-7098, 1993.
- 3) 豊富誠三：ばね振り子の振幅測定装置と減衰振動. 物理教育 41 : 157-160, 1993.
- 4) 豊富誠三：強制的な振動励起が可能なばね振り子. 物理教育 41 : 251-254, 1993.

教 授 永 田 正 典  
助 教 授 広 上 俊 一  
教 務 職 員 角 田 広 子

## ◆ 研究概要

永田正典, 角田広子：含窒素ステロイド誘導体の合成研究：種々のジアザステロイド誘導体を合成し, 合成した誘導体の薬理作用の検討を目的として合成研究を行っている.

広上俊一：4-ピリミジノン誘導体の光化学反応：4-ピリミジノン誘導体の光化学反応より生成したデュワーピリミジノン誘導体を分離し, その反応性とアルコール中での加溶媒反応の反応速度の測定を行っている.

# 薬 学 部 生 物 学

教 授 菅 野 延 彦  
教 務 職 員 日 比 野 康 英

## ◆ 原 著

- 1) Hibino Y., Nakamura K., Tsukada S., and Sugano N. : Purification and characterization of nuclear scaffold proteins which bind to a highly repetitive bent DNA from rat liver. Biochim. Biophys. Acta., 1174 : 162-170, 1993.
- 2) Hibino Y., Tsukada S., and Sugano N. : Properties of a DNA-binding protein from rat nuclear scaffold fraction. Biochem. Biophys. Res. Commun., 197 : 336-342, 1993.

## ◆ 学会報告

- 1) 田端智之, 小西良武, 小池淳平, 日比野康英, 菅野延彦, 大橋康宏：椎茸菌糸体培養基から得た多糖蛋白質画分のマイトジェン活性とIFN- $\gamma$ の誘導. 日本薬学会第113年会, 1993, 3, 大阪.
- 2) 塚田修市, 日比野康英, 菅野延彦：高度反復配列湾曲DNAに親和性を示す細胞核 scaffold 蛋白質の性質. 日本生化学会北陸支部第11回例会, 1993, 5, 金沢.
- 3) 日比野康英, 草塩英治, 野村 裕, 菅野延彦：ラット肝細胞核内に存在する損傷DNA認識蛋白質について. 日本薬学会北陸支部第88回例会, 1993, 7, 金沢.
- 4) 塚田修市, 日比野康英, 菅野延彦：高度反復配